

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記に記載をしているため、省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

3. 中期的収支均衡の状況

(1) 中期的収支均衡の算定期間

令和 7 年度（2025 年度）から令和 11 年度（2029 年度）までの 5 年間

(2) 公益目的事業会計の収支計画（算定表）

収支計画は下表のとおりであり、中期的収支均衡を満たしている。

項目	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度
公益目的事業収入	2, 753, 110	3, 192, 750	2, 843, 649	2, 843, 649	2, 843, 649
公益目的事業費用	4, 469, 943	4, 550, 000	4, 550, 000	4, 550, 000	4, 550, 000
単年度収支差額	▲ 1, 716, 833	▲ 1, 357, 250	▲ 1, 706, 351	▲ 1, 706, 351	▲ 1, 706, 351
累積的収支差額	▲ 1, 716, 833	▲ 3, 074, 083	▲ 4, 780, 434	▲ 6, 486, 785	▲ 8, 193, 136

※₁ 公益目的事業収入について、令和 9 年度以降の数値は令和 6 ～ 8 年度の 3 ケ年平均値を記載。

※₂ 公益目的事業費用について、令和 8 年度以降は令和 7 年度現在の申請件数 7 件にかかる満額 4, 550, 000 円を記載。

4. 公益充実資金の状況

(1) 資金の概要

当基金が従来保有していた特定費用準備資金は、令和 6 年度において全額を取崩し、公益目的事業の財源に充当した。本資金は、改正公益法人法施行に伴い「公益充実資金」として承継されているが、当期末時点において残高は発生していない。

(2) 公益充実資金の増減明細

公益充実資金の増減については、財務諸表に対する注記に記載をしているため、省略する。なお、当期中に発生した利息 23 円については、公益充実資金として積み立てず、運転資金（流動資産）へ振り替えた。